PICKIN' SINGIN' GINZA Rocky Top かわら版 第42号

'99, 5, 6(木) 発刊

拝啓 May

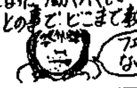
ゴールデンウィークも終わり、春から、そろそろ梅雨へと向かいます。今のうちにいっぱい晴れてくれたらいいですね 五月晴に会えたら、空を仰いで、思い切り太陽を吸いこんでおきましょう！

Yeah！マネージャー NO.4 ～謎の血みどろ事件の巻～

作. チーフ井上

5月いっぱいまで？ ロッキーに新人スタッフが……

ブルーグラス界の宇多田ヒカルと言われている女性シンガー＆ギターリスト**小野まり子**がロッキーで働くことになった。働くべくして…といった感じだが、本人の都合により5月いっぱいまで。との事で、どこまで教えこめばいいんだか… チーフ井上は悩んでいる。
火・木 勤務です。

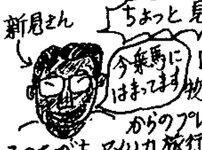


ロッキースタッフ西澤聡子 沖縄への旅

酒好き沖縄好き、大ざっぱで女チーフと言われて ～仕事口を探して…～ いる西澤聡子が、沖縄を旅してきた。なかなか経済的につらい沖縄に住んで働きたいそうで、仕事を探しに行ったのだが、ほとんど酒を飲みに行ったようなもんだったらしい。

4月から10日間程、沖縄各地を旅してきました。織を織り、布を創作する事が好きな私ですが将来染織家として食べていくにはまだ未熟、これは修業をつまねば…と思い立ち私を弟子として受け入れてくれる染織家を探すため旅立ったわけです。沖縄は暑かった！連日27℃の気温、東京のぬるい空気に慣らされていた私の心も体も、ガツーンと目覚めてゆくのが分かりました。おかげで食欲倍増！ソーキ汁(豚肉の煮こみ)、ゴーヤーチャンプルー(にがうりのいため物)etc.を食べまくりました。沖縄はごはんが安く、おいしいのです。そして酒(泡盛)もガンガン飲みました。一応仕事探しの旅だったのですが、それだけでは面白くない。沖縄の夜を楽しまなくちゃ！というわけで、沖縄の誇る女性グループ、ネーネーズのライブハウスに行ったり、ピーター・ロアンが出演した飲み屋へは毎晩のごとく通いつめました。消費したお酒の量は自分でも怖くて考えないようにしています。しかし旅から帰って体重計にのったら、ガビビーン！なんと4kg増！これから夏に向けて、いばらのダイエット道が続きます。マスターの真似してやせる薬でも通販で買おうかな──。それはそうと、県庁の工芸指導所で働く、川前さんという人が弟子として私をとってくれることになりました。ラッキーです。これから新生活への軍資金をためる日々が始まります。ロッキーのバイトも頑張りますので、沖縄好き音楽好きな方、声をかけて下さい！→夢は人間国宝、頑張れ聡子！

お客さんからのおみやげコーナー！



ロッキートップにある飾り物は、ほとんどがお客さんからのプレゼントなのです。このたびもアメリカ旅行のおみやげをいただきました。入口のドアの右下にあるポニーエクスプレスの路線地図です。当時のアメリカをしのばせるノスタルジックな地図、ちょっと見て下さい。ロッキーの常連新見さんからいただきました。千葉の九十九里在住で、最近は近所にある乗馬クラブにはまってるそうで(アメリカ式のワイルドな乗馬)こないだは大会に出場して3位だったそうです。新見さん、ありがとうございました。そしてまた、おみやげお待ちしています！

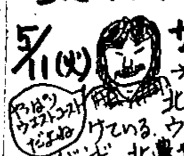
マスターからのお願い

マスター田口氏が広く皆様に呼びかけ、お願いしたいことがあります。20年くらい前にやってたバンドLonsome Pipe Cut-Upsが映ってるビデオをお持ちの方、是非お知らせ下さい！ブルーグラス編成で「オンリー・ユー」や「プレスリー」などをやっていたバンドで当時マスターはリーゼントにジャケット姿で、Gランをきめていたらしい。

メンバーは、16.Gが田口、Bjが早川さん、Fiが茂木さん、第12回の宝塚フェスには確実に出演しています。お持ちの方是非よろしくお願いします！

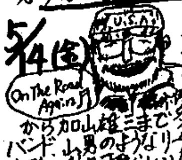
5月 Pick Up Live！

5/1(火) サムシング・ファイン



→オンザ・ボーダーの店長北農さんが20年以上続けている、ウエストコースト&カントリーバンド。北農さんのラップスチール、ストリングベンダーが聴けます。ドラムは最近加入した金武(キンちゃん)です！

5/4(金) 本田和郎&Goodies



→カントリーオールディーズを中心に、ハンクウィリアムスから加山雄三まで多数のレパートリーを持つプロバンド。山男のようなリーダー本田さんと対照的に人形のように可愛らしい藤野マキちゃんのボーカルと、トークが楽しみ。ロッキー連続15年以上出演です。

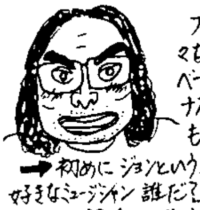
5/17(月) 有田純弘 with Friends

→日本が世界に誇るバンジョープレイヤー有田純弘率いるセッションバンド
Bj.G有田、Fi.Ma岸本一遥、Bs クリス・シルバー 超すご腕の3人です
ブルーグラスからジャズ、オリジナルまで、プレイヤーには たまらない夜です。

@ジョージ・ジョーンズ大丈夫か？

去る3/6 自動車の衝突事故を起こしたカントリー界の大物ジョージ・ジョーンズ(67)肺や肝臓の損傷がひどく重体ときいているが、その後続報がない。大丈夫だろうか？ ナッシュビルのバンダービルト大学のメディカルセンターに入院中です。

ブルーグラスな人達 ～Meet The Bluegrass～



ブルーグラスとの出会いを通してブルーグラスを考察するこのコーナー。今回はWillBeをはじめ様々なブルーグラスバンドで活躍し、初心者向けのワークショップ「サンデーミーティング」では中心的に動いているベーシスト**ジョン藤村さん**(37)です。数年前の箱根フェスのコンベンションで、ナスを股間につけて「ナス！ナス～！oh Yeah」と叫びながらベースを弾いていた姿が忘れられません。何が彼をそうさせるのか？も含めて、ジョンさんの音楽人生にせまってみた。

ウッドベースだったら何でもよかったんだ型

→初めにジョンというニックネームの由来から。大学の新歓コンパで先輩に「おまえ好きなミュージシャン誰だ？」ときかれて「ジョン・レノンです。」と答えると、「おまえの顔からすると**ジョンデンバーだろ！**」とこづかれ、それから「ジョン！」「ジョン！」と呼ばれるようになった。「デンバー」と呼ばれないでよかった…との事です。そんなわけで、ジョンさんはビートルズが大好き。高校ぐらいからビートルズにはまるが、その前は、3つ上の姉の影響で、**井上陽水**などをギターでつま弾く程度だった。高校1年の時に「**体中がしびれる！**」というのを体験した。**ビートルズ**の「**All My Loving**」だった。いきなり**セカンドコーラス**で始まり**ウォーキングベース**を弾きながら歌うポールにしびれる。**最初はポール派**。ポールになりたくてビートルズのコピーバンドを始めた。今でもWillBeでハイ・テナーのコーラスをきめているのは**ポールのおかげ**なのでしょう。ビートルズ一色の高校時代の後、大学に入ると、なぜかジョンさんは「**4年間ウッドベースを弾くんだ！**」と決めていた。あの音、立ち姿に憧がれていたのだ。**ウッドベースを弾けるならどこでもいい！**そして最初に出会ったウッドベースを使っていたサークルがブルーグラスだった。「ベースをやりたい」と言ったら「来いよ！来いよ！」の大人気。バンジョーとかギターをやりたいという人が多い中、貴重な存在だったのだ。もしその時**ジャズ研に誘われていたらジャズをやっていたと思う**。まさに運命の別れ道だった。一般の女にもてる事はまず不可能なブルーグラス道に入ってしまったのだ。ブルーグラスを聴いたこともなかったジョンさん、1年目はビル・モンローやスクラッグスは好きになれなかったが、2年生の時「**人生2度目の体中がしびれる！**」を体験した。**レスター・フラット**のライブ盤(ビル・モンローがゲスト)に入ってる「**Long Journey Home**」そのベースのビート、タイミング、グルーブに震えた。そして、**2ビートのとりこ**になり、大学4年間ウッドベース専門。エレキを手にすることはなかった。大学を出て3年後「エレキベースでやってくんない？」と誘われた。それがあの**Here's For There's**だった。今ではどちらも使いこなすようになったが、大学の時エレキも並行してやっとけば、あんなに苦労しなかったなーとHere's加入当時をふり返る。しかし今後の抱負としてはウッドベースでのブルーグラスを追求したい！との事。チムタツバンドをはじめ**ウハウハなバンド**を目指します。最後に、ジョンさんのアイドルに**スティング**という人がいます。ブルーグラスとは別にポリスの頃から大ファンでした。失恋した時に聴く「**So Lonley**」はたまんないよ！やはり**基本はHigh Lonsome**、「ナスーナスー！oh Yeah」も含め、失恋の原動力こそが、ベースを歌わせる というところでしめたいと思います。